

テーマ：探る

ねらい

- ① 発音を聞いて、単語を解読することができるモノの名前を覚えたり、同音異義語を理解しましょう。

例1：生徒はVOCAを使用して、単語を聞いて、絵や絵記号と一致させます。

使用するVOCA：トーキングブリックス

ステップバイステップウィズレベル



支援者はVOCAの1つ目に単語の最初の発音を録音し、2つ目に残りの単語を録音します。例えば「dog」は1つ目に「d」、2つ目に「og」を録音します。左から右の順番に接続します。それに合う文字を貼り付けます。単語を描写した絵や絵記号を貼り付けます。



生徒はVOCAを使用して、最初の音を出し、残りの音を探します。生徒は単語に合う絵や絵記号と一致させます。

例2：生徒はVOCAを使用して、単語の発音を言います。

使用するVOCA：ビッグマック



支援者はVOCAに発音を録音し、それに合う文字を貼り付けます。支援者は文字を見せたときに発音を言うように指示します。例えば、あなたの名前に「M」が入っているときは「mmm」と言います。支援者は名前や単語を言い、一時停止して指定の文字を指します。選択肢：支援者は生徒のために録音した文字を含め、ランダムに文字を1つずつ表示します。



生徒はVOCAを使用して、発音を言います。選択肢：生徒は一致する文字が表示されたらVOCAを押します。

例3：生徒はVOCAを使用して、頭文字と残りの文字を合わせて単語全体を繰り返します。

使用するVOCA：トーキングブリックス

ステップバイステップウィズレベル



支援者はVOCAに始まり（頭文字）、2番目に（残りの部分）、3番目に単語全体を録音します。支援者はそれぞれにラベルを貼り付けます。選択肢：ステップバイステップの各ステップに、頭文字、残り、単語全体のラベルを貼り付けます。



生徒はトーキングブリックスを使用して単語を発し、単語全体を言います。

例4：生徒はVOCAで文字を言い、同じ頭文字の単語を探します。

使用するVOCA：ビッグマック / トーキングブリックス



支援者はVOCAに発音を録音し、それにラベルを付けます。支援者は、単語または絵記号に対応する頭文字および他の文字（間違い）を提供します。

選択肢：支援者がブロックに言葉や絵文字を貼り付けて移動を簡単にするか、または表に3つの選択肢を置きます（2つ正解、1つ間違い）。個々のニーズと能力に応じて選択肢を調整します。

確実な方法：3つの選択肢すべてを同じ正しい文字にします。



生徒は文字音を言い、頭文字と単語を合わせます。確実な方法：どの文字を選んでも正解にします。

ポイント

- 
- ▶ まずは、モノと名前を一致できるようにしましょう。例えば、支援者がモノを見せて、生徒が名前を答え（VOCAで選ぶ）、知識を増やしましょう。
 - ▶ 日本語には同音異義語が多くあります。漢字と意味を学んで、区別できるようにしましょう。